

CPU自動切替器 取扱説明書

SW-CPU4UO



最初に
ご確認ください。

セット内容

切替器本体	1台
ACアダプタ	1個
取扱説明書・保証書(本書)	1部
接続ケーブル.....	4本(1.2m×2、1.8m×2)
USB接続ケーブル	4本(1.8m×4)

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1	内容物の確認 ・同梱品の確認 ・オプションについて 特長
2	仕様
3	各部の名称と働き
5	接続図
6	パソコン(CPUポート)の切り換え方及び、USBポートの切り替え方 パソコン(CPUポート)の切替え方 ・手動での切り替え ・ホットキーでの切り替え ・OSD切替え USBポートの切替え ・手動での切り替え ・ホットキーでの切り替え ・OSD切替え
8	OSDでの切替え
11	ホットキーコマンドリスト
12	トラブルシューティング
13	保証規定

はじめに...

この度はCPU自動切替器SW-CPU4UO(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、1組のキーボード・マウス・モニタ・USB機器で4台のPCを切り替えて使用するための切替器です。

本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

内容物の確認

同梱品の確認

本製品パッケージの内容は、下記の通りです(下記以外に添付紙が同梱されている場合があります)。お買い上げ商品についてご確認いただき、万一不足するものがございましたら、お手数ですが、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

SW-CPU4UO切替器本体 1台
ACアダプター 1個
接続ケーブル 1.2m×2本、1.8m×2本
USB接続ケーブル 1.8m×4本
取扱説明書(本紙) 1冊

オプション

CPU自動切替器接続用ケーブル

SW-KB180(1.8m).....¥3,800
SW-KB300(3m).....¥6,800
モニタ・キーボード・マウス用ケーブルのみ。
USBケーブルは含まれません。

特 長

一つのキーボード・マウス・モニタ・USB機器で4台のDOS/V機を切り替えて使用できます。

また、USB機器はキーボード・マウス・モニタとは別に、独立して切替え可能。

ソフトウェアのインストール不要。

OSD(オンクリーンディスプレイ)・ホットキー・セレクトボタンの3通りで切り替えが可能。

オートスキャン機能搭載で接続されたパソコンを自動で切り替えて、各パソコンを監視することが可能。

ホットプラグ対応。パソコンの追加・削除時に切替器の電源を切る必要がないためメンテナンスが簡単。

高解像度1920×1440ドットまで表示可能。

仕 様

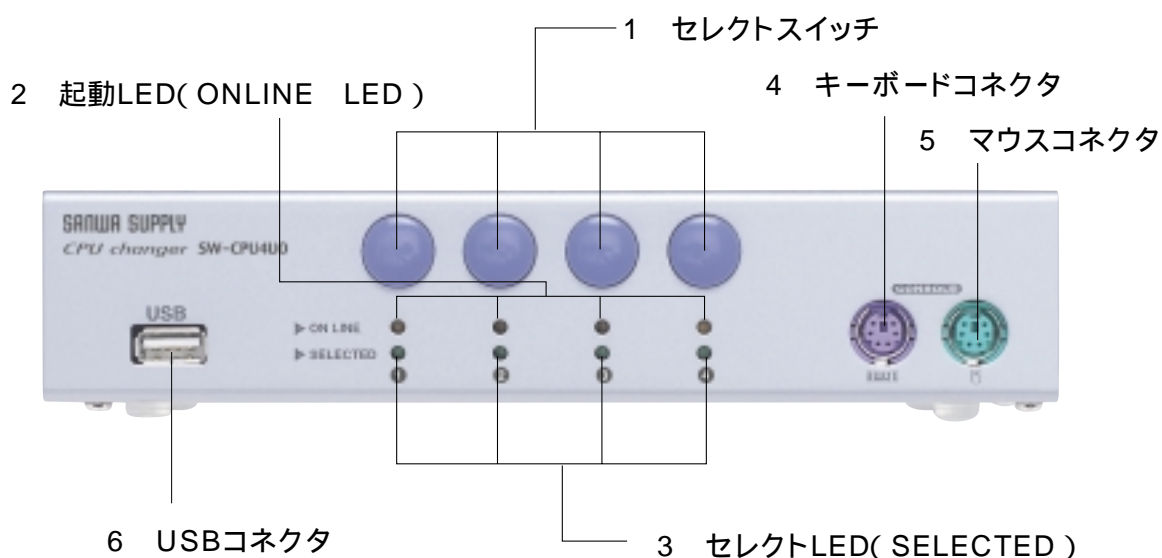
対 応 パ ソ コ ン	DOS/V機(PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタを持つ機種。USB Aコネクタを持ち、USB規格1.1に対応した機種。(USB機器を使用しない場合は非対応でも使用可能。))
対 応 キ ー ボ ード	PS/2キーボード(ミニDIN6pinコネクタ) USBキーボード(ホットキーでの切替は不可)
対 応 マ ウ ス	PS/2マウス(2ボタンマウス)(ミニDIN6pinコネクタ) USBマウス Microsoft Intellimouse対応 *本製品はWindows標準のマウスドライバでのみ機能します。専用ドライバや機能追加のアプリケーションソフト等はインストールしないでください。
対 応 モ ニ タ	HD(3WAY)15pinのコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ。 *解像度1920×1440ドットまで。 *高解像で使用するとご使用のモニタによっては画質が悪くなることがあります。 *液晶モニタの多くはマルチスキャンディスプレイではありません。 液晶モニタをご使用になる場合はPC側の設定でリフレッシュレート(走査周波数)を表示可能な値に設定してください。 変更方法、設定値については各モニタの取扱説明書をご覧ください。
対 応 U S B 機 器	USB規格1.1に準拠した製品
対 応 O S	WindowsXP・Me・2000・98SE・98・Linux(カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により一部対応しない場合があります。)
切 替 方 式	本体セレクトスイッチ、ホットキー切替、オートスキャン、OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)切替
イ ン タ ー フ ェ ース	パソコン用 ディスプレイ:HD(3WAY)15ピン(オス)×4 PS/2キーボード:ミニDIN6pin(メス)×4 PS/2マウス:ミニDIN6pin(メス)×4 USB:USBタイプB×4 コンソール用 ディスプレイ:HD(3WAY)15pin(メス)×1 PS/2キーボード:ミニDIN6pin(メス)×1 PS/2マウス:ミニDIN6pin(メス)×1 USB:USBタイプA×1 ACアダプター用 DC-IN×1
ス テ ー タ ス L E D	ON LINE(緑)×4個 パソコン動作時点灯 SELECTED(赤)×4個 切換時点灯
取 得 承 認	EMI規格 VCCIクラスB
電 源 仕 様	DC9V:250mA(最大)
動 作 時 温 度 / 湿 度	5～40 /80%以下(結露なきこと)
保 存 時 温 度 / 湿 度	-20～60 /95%以下(結露なきこと)
サ イ ズ	W200×D75×H42mm
パ ャ ケ ー ジ サ イ ズ	W248×D240×H100mm
重 量	710g
付 属 品	CPU切替器本体×1 ACアダプター×1 接続ケーブル(キーボード・マウス・モニタ用1.2m×2本、1.8m×2本) USB接続ケーブル(1.8m)×4本 取扱説明書(保証書付き)×1



注 意

本製品の電源が入っている状態では、接続されているモニターの省電力機能が動作しない場合があります。

各部の名称と働き



フロントパネル

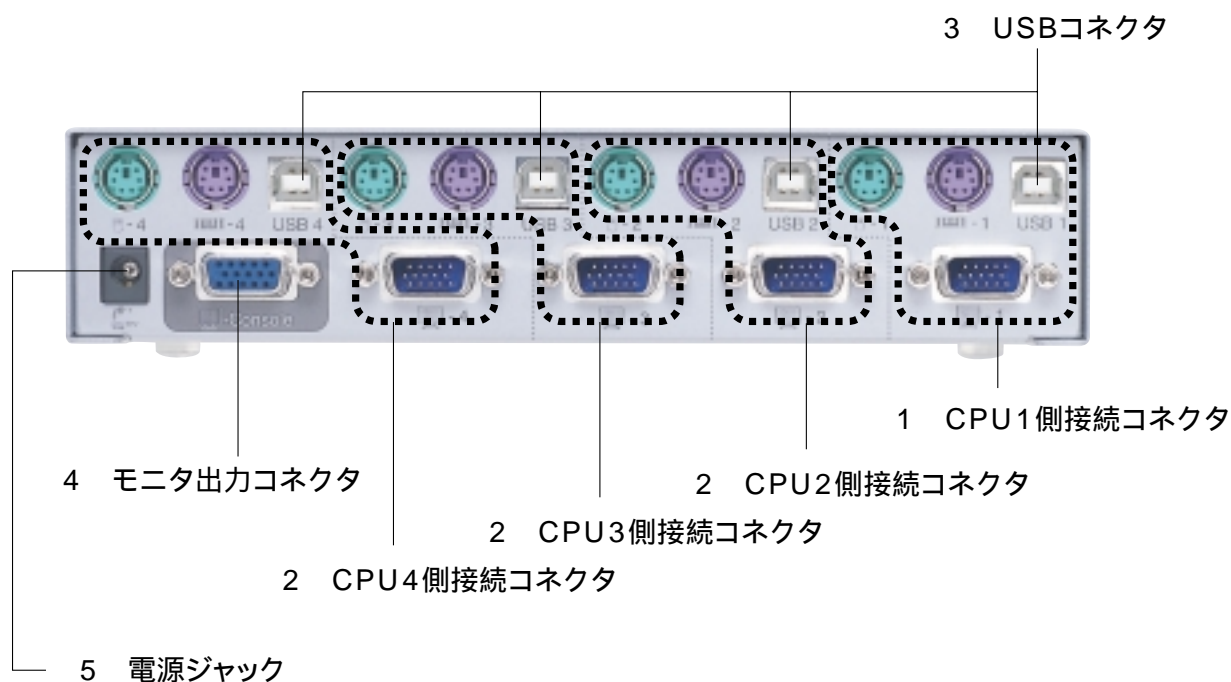
- 1 セレクトスイッチ
セレクトスイッチを押すことで、そのポートに接続されたパソコンを選択できます。
- 2 起動LED(ONLINE LED)
パソコン本体が起動している場合は点灯します。
スタンバイモードでの使用の場合、あるいはマザーボードの仕様によって電源がOFFの場合もLEDが点灯することがあります。
- 3 セレクトLED(SELECTED)
選択表示中のポートが点灯します。
オートスキャン中は点滅します。
- 4 キーボードコネクタ
- 5 マウスコネクタ
- 6 USBコネクタ
USBが使用可能なパソコンで、USB周辺機器を切り替えて使用するためのUSBポート。



注意

- 1 複数のUSB周辺機器を本製品に接続する際は追加する周辺機器をハブに接続する前に、互換性のあるUSBハブを直接切替器につなげてください。
- 2 注意:多くのUSBデバイス(スキャナ、メディアリーダー・ライター、プリンタなど)のドライバはパソコンから接続を取り外す前にユーザーに「ハードウェアの停止をしてから取り外すこと」を要求してきます。本製品のUSBポートの切り替えを行うことはUSBポートからデバイスを外し、新たにもう一方のUSBポートへ接続することと同じ動作になります。「ハードウェアの停止をしてから取り外し」を行わずにUSBポートを切替えますとシステムはエラーを起こす可能性があります。システムの破損、デバイスの破損・故障原因になりますので必ず「ハードウェアの停止」をしてからUSBポートの切り替えを行ってください。

各部の名称と働き（続き）



リアパネル

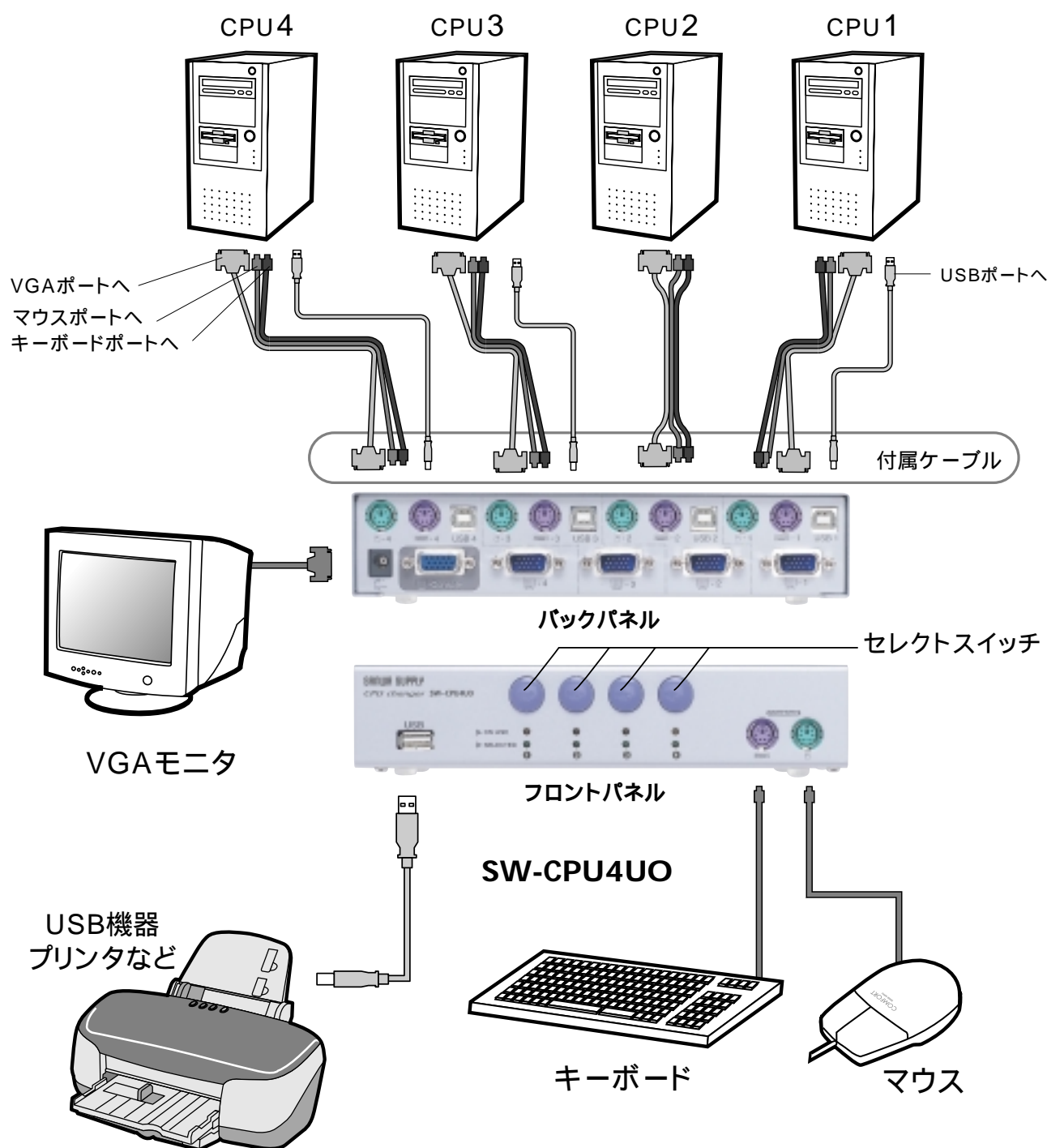
- 1 CPU1側接続コネクタ
- 2 CPU2側接続コネクタ
- 3 USBコネクタ

付属のUSBケーブルを使って、USBが使用可能なそれぞれのパソコンのUSBポートとこのUSBポートを繋いでください。

- 4 モニタ出力コネクタ
- 5 電源ジャック

付属のAC電源アダプタのDCプラグをこの電源ジャックに差し込んでください。
(USBを使用しない場合はAC電源は必要ありません)

接続図



接続する前に、接続する全ての機器の電源をOFFにしてください。
付属の接続ケーブルを使ってコネクタ部に正しく接続して下さい。
付属のAC電源アダプタのDCプラグを切替器の電源ジャックに差し込んでください。
(USBを使用しないときは、ACアダプタは必要ありません。)

パソコン(CPUポート)の切り替え方及び、USBポートの切り替え方



注意

本製品はパソコン(CPUポート)の切替えとUSBポートの切替えは連動しておりません。それぞれ切替え作業を行い、希望するポートをセレクトする必要があります。

パソコン(CPUポート)の切替え方

手動での切り替え

正面にあるセレクトボタンを押してパソコンを切り替える方法です。
セレクトボタンを押すと切り替わったポートのセレクトLED(オレンジ色)が点灯します。
なお、USBポートの手動切り替えはありません。

ホットキーでの切り替え

ホットキーは、キーボード上で「Ctrl」キーを押した後、ポートID番号を指定してパソコンを切り替える方法です。

手順は以下のようになります。(注:USBキーボードはホットキーに対応しておりません。)

- 1)「Ctrl」キーを押してはなす。
- 2)切り替えるほうのパソコンに対応したID番号を押す。「F1」 or 「F2」

<上記以外のホットキー操作>

前後切替モード

「F1」キーを2回押す。(もしくは「F4」キーを2回押すでも同じ)
接続されている、もう一台のパソコンに切り替わります。

オートスキャンモード

このモードは接続されているパワーONされているパソコンを5秒間隔で自動的に切り替えるモードです。

- 1)「Ctrl」キーを押して離す。
 - 2)「F9」キーを押す。
- これでオートスキャンが始まります。
オートスキャンを止めるには「Space」キーを押してください。

OSD切替え

P9～10で詳しく説明します。

パソコン(CPUポート)の切り替え方及び、USBポートの切り替え方(続き)

USBポートの切替え

手動での切り替え

セレクトボタンではUSBポートの切り替えはできません。

ホットキーでの切り替え

- 1) 「Ctrl」キーを押してはなす。
- 2) 切り替えるほうのUSBポートID番号を押す。「F5」 or 「F6」

< 上記以外のホットキー操作 >

前後切替モード

「F5」キーを2回押す。(もしくは「F8」キーを2回押すでも同じ)

接続されている、もう一方のUSBポートに切り替わります。

オートスキャンモード

USBポートのオートスキャン機能はありません。

OSD切替え

P9～10で詳しく説明します。





注意

多くのUSBデバイス(スキャナ、メディアリーダー・ライター、プリンタなど)のドライバはパソコンから接続を取り外す前にユーザーに「ハードウェアの停止をしてから取り外すこと」を要求してきます。本製品のUSBポートの切り替えを行うことはUSBポートからデバイスを外し、新たにもう一方のUSBポートへ接続することと同じ動作になります。「ハードウェアの停止をしてから取り外し」を行わずにUSBポートを切替えますとシステムはエラーを起こす可能性があります。システムの破損、デバイスの破損・故障原因になりますので必ず「ハードウェアの停止」をしてからUSBポートの切り替えを行ってください。

OSDでの切替え

オンスクリーンディスプレイのメニューを表示させるには、Ctrl キーを2回押します。
この2回押す Ctrl キーは、キーボードの同じ側でなければなりません。
例えば、「左の Ctrl キーと左の Ctrl キー」または、「右の Ctrl キーと右の Ctrl キー」
オンスクリーンディスプレイのメニューを終了するには ESC キーを押します。

MAIN					
PN	PC	KVM	USB	NAME	
1	+			WINDOWS 98SE	
2	+			WINDOWS 98	
F1	F3	F5	F8	F9	F10
PREV	NEXT	PREV	NEXT	AUTO	SET
KVM	KVM	USB	USB	SCAN	UP

< 図1 >

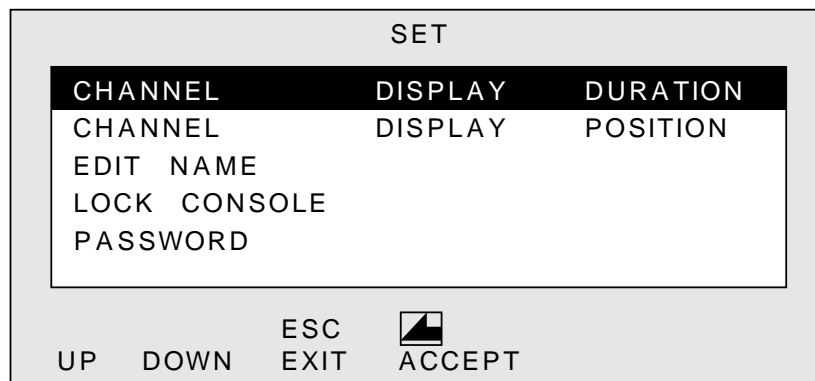
メニューの黄色のボックスに5列の項目が表示されます

- PN : PN = Port Number この項目は接続されているパソコンが、どのポート番号かを示しています。
- PC : active PCs indicator “ + ” の記号は接続されているパソコンの電源がONであることを示しています（そのポートはアクティブなポートであることを示しています）。
- KVM : 赤い手の形をしたアイコンは、現在選択しているのがこのポートであることを示しています。
- USB : 赤い手の形をしたアイコンは、現在選択しているのがこのUSBデバイスポートであることを示しています。
- NAME : それぞれのポートに接続されたパソコンの名前を示しています。 F10 のセットアップメニューのEDIT NAMEで、それぞれのパソコンに名前を付けることができます。

OSDでの切替え（続き）

OSDメニューの下側には6つのファンクションキーが表示されています：

- F 1： 前のCPUポートに切替わります。もし選択しているポートがポート1だったら、OSD画面で F 1 キーを押すとポート2に切替わります。
- F 4： 次のCPUポートに切替わります。もし選択しているポートがポート2だったら、OSD画面で F 4 キーを押すと、ポート 1 に切替わります。上記の F 1：と同じ動作となります。
- F 5： 前のUSBポートに切替わります。もし選択しているUSBポートがポート1だったら、OSD画面で F 5 キーを押すと、ポート2に切替わります。
- F 8： 次のUSBポートに切替わります。もし選択しているUSBポートがポート2だったら、OSD画面で F 8 キーを押すと、ポート 1 に切替わります。上記の F 5：と同じ動作となります。
- F 9： オートスキャンを開始します。5秒間隔でアクティブなパソコンを自動的に、スキャンして切替えます。オートスキャンモードを停止するには、Space キーを押します。
- F 10： セットアップメニューを表示します。このメニューにはいろいろな機能があります。



< 図2 >

セットアップメニュー（図2）には更にカスタマイズできる5つの選択があります。

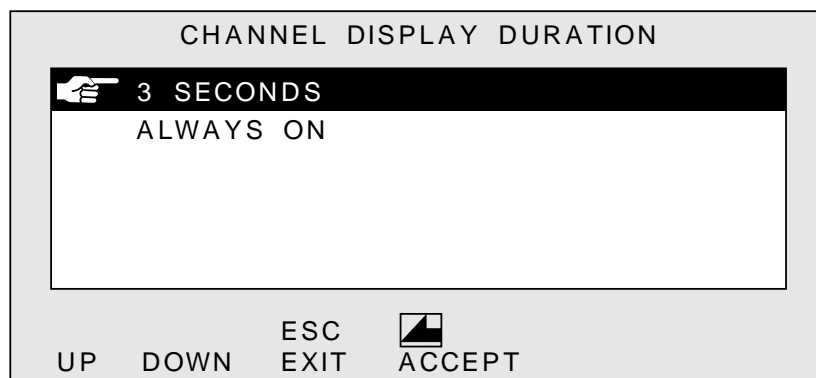
CHANNEL DISPLAY DURATION

オンスクリーンディスプレイ（図3）の表示時間を設定します。また、画面に常に表示させることもできます。パソコンのポートとUSBのポートはそれぞれ別々に切替えることができるので図3の表示となります。



< 図3 >

CHANNEL DISPLAY DURATIONのオプションを選択すると、以下の図4の画面になります



< 図4 >

OSDでの切替え（続き）

2つのオプションが選択できます：

- 1) 3SECONDS：KVMまたはUSBポートを切替えとOSD画面が3秒間だけ表示されます。
- 2) ALWAYS ON：常に表示されます。

CHANNEL DISPLAY POSITION：

モニター画面のなかでのOSDの表示位置を変更します。矢印キーを使用してOSD表示位置(図3)をモニターの好きな位置に変更してください。

EDIT NAME：

この設定は、それぞれのポートに、新しく名前を付けることができます。このオプションを選択すると、以下の図5のような画面が表示されます。

< 図5 >

EDIT NAME	
PN	NAME
1	WINDOWS 98SE
2	WINDOWS 98

NAME : WINDOWS 98SE


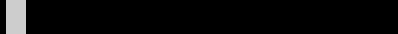

UP DOWN ESC EXIT  ACCEPT

図5はパソコンを識別し易くするための名前の例です。それぞれの名前は半角アルファベットまたは、半角数字で最高12文字まで使用することができます。[Enter]キーを押すと、名前が決定することができます。

< 図6 >

EDIT NAME	
CHANNEL DISPLAY DURATION	
CHANNEL DISPLAY POSITION	
EDIT NAME	
LOCK CONSOLE	
PASSWORD	

ENTER PASSWORD : 

UP DOWN ESC EXIT  ACCEPT

LOCK CONSOLE：

PASSWORDと組み合わせて使用し、LOCK CONSOLEをアクティブにすると、不正なアクセスからコンソール（キーボード、モニター、マウス）をロックします。

図6にあるOSDのLOCK CONSOLEのオプションでは、Unlock Consoleに変更します。

PASSWORD：

このオプションでは、パスワードを設定することができます。
(半角アルファベット最大8文字まで)



注意

パスワードによる保護を有効するには、LOCK CONSOLEをアクティブにする必要があります。



注意

- ・ 以前のパスワードを修正・削除する場合は、上記のPASSWORDの項目で、[Backspace]キーか[Delete]キーでパスワードを削除してください。
- ・ パスワードを忘れるとOSDが操作ができなくなりますので、パスワードを忘れないようご注意ください。

ホットキーコマンドリスト

ホットキー	説 明
「Ctrl」 , 「Ctrl」	OSDメニューを表示
「Ctrl」 , , 「F1」	CPUポート1を選択
「Ctrl」 , , 「F2」	CPUポート2を選択
「Ctrl」 , , 「F5」	USBポート1を選択
「Ctrl」 , , 「F6」	USBポート2を選択
「Ctrl」 , , 「F9」	オートスキャン選択 (CPUポートのみ)
「F1」 , 「F1」	もう一方のCPUポートを選択
「F4」 , 「F4」	もう一方のCPUポートを選択
「F5」 , 「F5」	もう一方のUSBポートを選択
「F8」 , 「F8」	もう一方のUSBポートを選択

補足 「X」,「Y」は「X」キーを押してから離し、「Y」キーを押すまで約1秒間であることを意味します。

「X」,「Y」は「X」キーを押してから離し、「Y」キーを押すまで約2秒間であることを意味します。

オートスキャンは電源が2台ともONのとき、それぞれのポートを5秒間スキャンします。



注意

これらのホットキーはOSD画面では利用できません。OSD画面でのホットキー操作は他の意味になる時があります。

■ トラブルシューティング

Q1) マウス(キーボード)が動かない

A1) ・接続用ケーブルでマウスケーブルとキーボードケーブルが逆になっていませんか？
・マウスボタンに機能を割り付けられるなどの特種なドライバ等をインストールし、使用していませんか？本品をご使用の際はOS標準のPS/2マウスドライバをご使用ください。

Q2) キーボードに内蔵されているマウス用PS/2ポートを利用して使用できるか

A2) キーボード内蔵のPS/2マウスポートはご利用できません。

Q3) 画面がちらつく(にじむ)

A3) 切替器モニター間のVGAケーブルは何mでしょうか？VGA信号は非常に劣化しやすいため、できるだけ品質が良く、長さの短いケーブルをご使用ください。

Q4) 例:ポート1に切り替えるとマウス・キーボードが動かない。(他は全て動く)

A4) ポート1に接続されているパソコンを接続ケーブルごと他のポートに入れ替えて試してください。もし他のポートで動くようであれば、ポート1の不良ということになります。もし他のポートでも動かないようであればパソコンの設定が間違っているか、ケーブル不良ということになります。Q1)をご参考ください。

Q5) USBデバイスが作動しない

A5) 本製品付属のACアダプタを使用していますか？
供給電力が足りない場合、USBは作動しません。ACアダプタを差し込んでください。